

第33回埼玉県都市対抗テニス大会南部予選会結果

さいたま市は4年振りに優勝！



平成30年11月10日（土）、戸田市スポーツセンター及び蕨市富士見運動公園内庭球場で各都市より6チームが参加して予選会が行われました。

【試合結果】

○1回戦、さいたま市は北本市に7-0で勝利しました。

初戦の一般女子ダブルスは三枝・河田の姉妹ペアが8-1で勝利しチームに勢いを付け、続く一般男子とベテラン男女ダブルスを勝利して5勝0敗とし、準決勝進出を決めました。一般のシングルスでは男子の山本選手が、女子は金井選手が何れも8-0で勝利し、7連勝で川口市との準決勝に臨みました。

○準決勝は、昨年度優勝の川口市と対戦し5-2で勝利しました。

昨年度優勝で、県大会準優勝の川口市との対戦は事実上の決勝戦として臨みました。一般の男女ダブルスは安定した試合運びで2勝した一方、男女のベテラン一部ダブルスの川口市ペアは強豪で、惜しくも連敗し2勝2敗となりました。勝敗を分けたのは男子ベテラン二部ダブルスで、浦田・石川ペアは序盤こそ接戦でしたが8-4で振り切り勝利しました。これに勢いを得て、一般男子シングルスは田口選手が8-3で、女子は金井選手が8-1で勝利し、5勝2敗で決勝に進出しました。

○決勝戦は、戸田市と対戦し5-1（1打切り）で勝利し、見事優勝しました。

上尾市との対戦を予想していましたが、地元開催のアトバンテージを活かした戸田市との決勝戦になりました。一般女子ダブルスは、三枝・金井ペアが粘る相手に8-2で勝利し、一般男子の田口・山本ペア、男子ベテラン一部の関根・木内ペア、二部の浦田・石川ペアともに危なげなく勝利しました。ベテラン一部女子の小野田・境野ペアは強敵相手に必死に挽回を図りましたが、残念ながら5-8で敗れました。一般女子シングルの金井選手は8-0と圧勝し、5勝1敗（1打切り）で南部予選会4年ぶりの優勝を飾りました。

○総括

選手及び役員の皆様、大変お疲れ様でした。お蔭様で4年振りの優勝を果たすことができました。三枝・河田・田口3兄弟は全勝、金井選手も別格のインパクト！で圧倒し、日本リーグ選手の実力を発揮されました。また、負け越しはしましたが、ベテラン女子の小野田・境野ペアの劣勢でも諦めずに追い上げる姿勢に感銘を受けました。

来年1月19日、20日の県大会は、優勝目指して頑張ります。（行くぞ鹿児島！待ってろ西郷どん！）

文責：さいたま市監督 清水宏明